

## 元号法成立に対する反対の声明

日本バプテスト連盟理事会は第二回理事会開催中に元号法成立の報に際し、天皇利用の政治的風潮を憂うると共に、国家の将来に対し、深い危惧の念を表明する。

そもそも元号法制化を支持する人たちは、新聞の世論調査等によっても二十数パーセントに過ぎない。むしろ元号法の背後には、特定の宗教団体その他による天皇の政治利用の意向が明白である。

われわれは、信仰と良心の自由のゆえに今後もあらゆる文書において主の年を用い「元号不使用」を言明する。

元号法制化を促して来た同じ勢力は、ひきつづき靖国神社公式参拝実現を目指し、国家と神道の結合による皇国精神の昂揚をもくろんでいる。

われわれは、このような勢力の台頭に対し、今まで以上に警戒を強め、聖書に示された人間の尊厳と自由とを守り、われわれの祖国が、国際社会において平和への使命を達成するよう祈り、且つ働くものである。

一九七九年六月六日

日本バプテスト連盟理事会